

食道がん組織における代謝酵素 TALD01 の動態・機能解析

1. 研究の対象

2000年1月から2014年12月に国立がん研究センター東病院において食道がん（扁平上皮がん）に対して初回治療として外科手術が行われた方。

2. 研究目的・方法

本研究の目的は食道扁平上皮がんにおける代謝酵素 TALD01 の動態・機能を明らかにすることです。本研究は外科手術で切除された食道扁平上皮がん、代謝酵素 TALD01 の免疫組織化学的染色を行い、代謝酵素 TALD01 がどのような細胞内局在を示すのかを調べます。また、がんの進行との関連を調べることで、代謝酵素の細胞内局在の違いがどのように病状に関わるかを調査します。研究期間は平成29年4月24日から平成31年3月31日迄です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：がん組織（国立がん研究センター東病院にて摘出された食道がん組織検体のうち、国立がん研究センター先端医療開発センター臨床腫瘍病理分野にて、病理組織学的診断に使用しない余剰検体から採取及び作製された研究試料を用いる。本研究への二次利用については、国立がん研究センター倫理審査委員会の承認を得ている）。

情報：臨床病理学的因子（国立がん研究センター東病院の診療録情報を用いる）

4. 外部への試料・情報の提供

データは共同研究期間内での利用にとどまります（外部機関には提供しません）。また、情報のやり取りは特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は提供元である国立がん研究センター先端医療開発センター臨床腫瘍病理分野において管理・保管します。症例対応表を含むデータは、パスワードを設定して管理、保管しています。その方法に関しては、国立がん研究センター研究倫理審査委員会にて既に承認を得ています。

5. 研究組織

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 医薬基盤研究所 細胞核輸送ダイナミクスプロジェクト、岡正啓（研究責任者）、宮本洋一
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 医薬基盤研究所、米田悦啓
国立がん研究センター先端医療開発センター、藤井誠志、鳩貝健

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター 先端医療開発センター 臨床腫瘍病理分野

藤井 誠志（相談窓口担当者）

TEL：04-7133-1111 / FAX：04-7131-9960

研究内容に関する問い合わせ：

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ 7-6-8

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

細胞核輸送ダイナミクスプロジェクト

岡 正啓（研究責任者）

TEL：072-641-9012 / FAX：072-641-9013

email:moka@nibiohn.go.jp